



議会だより

議会新体制がスタート……………	2ページ	特集“美し郷喬木”に向けて……	10ページ
平成29年第2回定例会……………	3～4ページ	一般質問……………	11～16ページ
常任委員会報告……………	5ページ	全員協議会 議会の感想……………	17ページ
各議員のごあいさつ……………	6～9ページ	この村でがんばってます……………	18ページ

第2回定例会



議会新体制がスタート

6月定例議会で 議長 下岡幸文氏(2期)
副議長 小池豊氏(2期)

議長あいさつ

下岡幸文



私はこのたびの村議会議員改選後の6月議会において、議長に選出いただき

ました下岡です。今期から申し合わせにより任期は2年間となりますが、その職務の重大さを痛感し、身のひきしまる思いです。より良い喬木村を築くために議会の取りまとめ役として力一杯の努力をいたす覚悟です。村民の皆様には、何かとご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。今、喬木村はリニア中央新幹線、三遠南信自動車道の建

設を直前に控え、工事に關する多くの課題や産業・財政・インフラ・医療・福祉・教育など多くの分野に課題を抱えています。議会としては議員間の活発な議論により方向性を明らかにし、村政に貢献していかねばなりません。又、今回の村議会議員選挙で露呈した議員のなり手不足、無投票となった反省から、日々の議員活動の充実、常に考える行動する議員、村民に見える議会を目指し、議会改革を行っていきます。村政には各世代の村民の皆さんの意見の反映が必要です。若い世代や女性が議員を目指す環境づくりを目標に議会運営を進めて参ります。

● ● ● 議会の新体制 ● ● ●

職名	氏名	
議長	下岡幸文	
副議長	小池豊	
監査委員	昼神二三男	
総務産業建設 常任委員会	委員長	下平貢
	副委員長	束原靖雄
	委員	後藤澄壽
	"	後藤章人
	"	昼神二三男
社会文教常任委員会	委員長	小池豊
	副委員長	中森高茂
	委員	木下温司
	"	佐藤文彦
	"	福澤眞理子
議会運営委員会	委員長	櫻井登
	副委員長	下岡幸文
	委員	後藤章人
	"	中森高茂
	委員	下平貢
	"	木下温司
	"	小池豊

職名	氏名	
予算決算 委員会	委員長	木下温司
	副委員長	佐藤文彦
	委員	議長除く全議員
議会基本条例 検証委員会	委員長	小池豊
	副委員長	束原靖雄
	委員	佐藤文彦
	"	後藤澄壽
	"	木下温司
広域連合 議会議員		下岡幸文
		小池豊
北部総合 事務組合 議会議員		下岡幸文
		小池豊
議会だより 編集委員	委員長	小池豊
	副委員長	後藤章人
	委員	福澤眞理子
	"	櫻井登
	"	後藤澄壽

平成29年第2回定例会

平成29年度の第2回定例会が6月27日から7月11日までの15日間の会期で開催され、人事案件、条例の制定一部改正、補正予算を審議可決した。議員発議、請願、陳情を採択し、関係機関に提出した。

条例の制定・改正等

- ◇(人事)喬木村固定資産評価審査委員会の委員の選任につき小川、松澤一重氏の選任に同意した。
- ◇(人事)喬木村農業委員会の委員任命につき横前千春氏、元島和昭氏、瀬川一男氏、林慎次朗氏、市瀬健治氏、勝野明人氏、福山康雄氏、内山実佐男氏、城田位功氏の9名選任に起立採決により同意した。
- ◇(条例の一部改正)喬木村国民健康保険税条例の一部を改正

の国民健康保険税率を改正する。

- ◇(条例の制定)喬木村空家等対策協議会設置条例の制定
- ◇(一部改正)特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正
- ◇(条例の制定)農業委員の選出方法が変更になり、従来が選出方法に関する条例を廃止するため。
- ◇(条例の制定)喬木村消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定
- ◇(補正予算)平成29年度喬木村一般会計補正予算(第1号)
- ◇(補正予算)平成29年度喬木村下水道特別会計補正予算(第1号)
- ◇平成29年度喬木村水道事業計画補正予算(第1号)

- ◇(人事)監査委員の選任阿島、昼神二三男氏の選任に同意した。
- ◇(補正予算)平成29年度喬木村一般会計補正予算(第1号)
- ◇(補正予算)平成29年度喬木村下水道特別会計補正予算(第1号)
- ◇平成29年度喬木村水道事業計画補正予算(第1号)

発議

- ◇発議第1号 長野県議会議員下伊那郡選挙区及び定数の維持に関する決議書
- ◇発議第2号 喬木村議会基本条例の一部を改正する条例の制定
- ◇発議第3号 全員協会の制定
- ◇発議第4号 喬木村議会運営及び議員活動に関する細則の制定について
- ◇発議第5号 国の責
- ◇発議第6号 義務教育費国庫負担制度の堅持を求め
- ◇発議第7号 「へき地教育振興法に鑑み、へき地手当等支給率を近隣県並みの水準に戻すこと」を長野県知事に求める意見書
- ◇発議第8号 「長野県森林づくり県民税の適正活用及び活用事業の拡充を求める」意見書

請願

- ◇(人事)監査委員の選任阿島、昼神二三男氏の選任に同意した。
- ◇(補正予算)平成29年度喬木村一般会計補正予算(第1号)
- ◇(補正予算)平成29年度喬木村下水道特別会計補正予算(第1号)
- ◇平成29年度喬木村水道事業計画補正予算(第1号)

陳情

- ◇(人事)監査委員の選任阿島、昼神二三男氏の選任に同意した。
- ◇(補正予算)平成29年度喬木村一般会計補正予算(第1号)
- ◇(補正予算)平成29年度喬木村下水道特別会計補正予算(第1号)
- ◇平成29年度喬木村水道事業計画補正予算(第1号)

議案採択結果	○賛成×反対										
	小池豊	昼神三男	木下温司	後藤章人	中森高茂	東原靖雄	後藤澄壽	櫻井登	福澤眞理子	下平貢	佐藤文彦
議案27号～36号(起立採択)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案37号～44号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案45号(起立採択)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

市町村や林業事業者等の意見を聴きながら、森林税活用事業の採択要件緩和を検討するなど、森林税の有効活用を図ること。今後も森林税を継続するに当たっては、森林づくりの意義を改めて広く県民に周知し、山村、中山間地域の活力となるよう取組を進めること。

平成29年度 補正予算

単位：千円

会計名	当初予算	補正額	予算総額
一般会計(第1号)	3,450,000	41,937	3,491,937
会特			
計別			
下水道(第1号)	334,000	450	334,450
特別会計の合計	334,000	450	334,450
一般会計・特別会計の合計	3,784,000	42,387	3,826,387

6月定例会補正予算の主なもの

○一般会計(第1号)

*歳入

国庫支出金

3,099千円

繰越金

21,207千円

*歳出

商工振興資金預託金

13,000千円

商工振興信用保証料

5,315千円

平成29年度 事業会計補正予算

単位：千円

会計名	当初予算	補正額	予算総額
水道事業会計 収益的支出	210,173	473	210,646
水道事業会計 投機的支出	25,913	-	25,913
水道事業会計 合計	236,086	473	236,559

○下水道特別会計(第1号)

*歳入

国庫支出金

450千円

*歳出

総務費

900千円

○喬木村水道事業計画(第1号)

予備費△450千円

*歳入

*歳出

総務費 473千円

正副議長選挙

本議会は、改選後の初議会であり、主たる仕事の一つに、正副議長の選挙、各委員会の構成があつた。特に正副議長選においては、議会基本条例にもなっている「開かれた議会」を目指す意味から、所信表明の申出書の提出、所信表明、質疑応答の後、投票を行つた。傍聴の方々も見えられ、初めての試みとしては、成功であつたと思われる。12名全員の投票の結果及び、各候補の所信は、以下の通りである。

議長
立候補者 下岡幸文

所信表明の概要

- ・今の議会は村民の期待に
応えられているのか。
- ・「欠員報道」と無投票当
選、責任は議会にあり。
- ・議員が4年間の活動で村
民の期待に添えていくし
かない。
- ・議会、議員の役割は「民意の
集約」「行政チェック」「政
策立案」だけではないのか。
- ・理想の議会は村民と行政
から頼られる存在であ
り、村政を推し進める
「車の両輪」となるこ
と。そのためには両輪が
同じ方向性を向くことと
駆動力が必要。
- ・各世代や女性の意見の集

約も大事であり、多くの
人が議員を目指せる改革
が必要。

・政策提案には政策内容だ
けでなく、費用、ストッ
ク効果、費用対効果まで
含んだ内容が必要。その
ためには議員も政策のプ
ロを目指す必要あり。

議長

立候補者 昼神三男

所信表明の概要

- ・村議選がなぜ無投票たつ
たのか。何が問題なのか。
H21・6無投票↓H24・12
議会基本条例制定↓H
25・6 14名立候補。
- ・住民を代表する幅広い人
材を確保できるよう
・通年議会、休日・夜間議
会の開催を検討。
- ・次の一般選挙に向けて
・議員の定数について検討
やらなくて批判されるよ
り、やって批判されよう。
・議会と行政が馴れ合いと
の風潮。

副議長

立候補者 木下温司

所信表明の概要

- ・私は、平成元年の喬木村
発足115周年、「喬
木音頭」の作詞以来、村
の様々な場面で活動して
まいりました。議員とし
て4年間、さまざまな活
動の中で「議会全員協議
会」の充実が重要と考

え、まとめ役として、副
議長に立候補させていた
だきました。全員協議会
では、議員の活発な議論
や政策提言できる体制、
議員の資質向上のための
勉強会や、議員定数、議
員報酬等の問題について
も、住民の皆さんと共に
考え、議員のなり手不足
解消にも取り組んでまい
りたいと思います。

副議長

立候補者 小池豊

所信表明の概要

- ・議員間の討論を活発化さ
せ、メリハリのある議会
運営に心がけたい。議会
基本条例に従って議会が
運営されているか常に検
証し、議員としても行動
ができたか確認してい
く。住民の声には常に耳
を傾け、議会モニターの
方ともコンタクトを取り、
いつも議会の方向を向い
ていただける体制づくり
が必要と考えます。また
村、職員とのコンタクト
も大切にしていこう。

投票の結果は

議長

下岡 幸文 10票

昼神三男 2票

副議長

小池 豊 9票

木下 温司 3票

常任委員会報告

総務産業建設常任委員会

委員長 下 平 貢

委員会に付託された議案は、条例の制定、一部改正、廃止する条例併せて4件、陳情1件で、委員会ではいずれも可決した。
・喬木村空家等対策協議会設置条例の制定

める意見書の採択を求め「質疑から抜粋
空家等対策協議会設置
特定空家の指定の方法、委員8名の根拠は。
細部の内容については協議会の中で、これから決めていく。任命人数については村内の有識者を含め鑑み、8名位となる。
農業委員会
農業委員の出張規定、費用弁償についてどのように算出しているか。
村の出張規定に基づき運用していく。
消防団員公務災害補償
区分の対象により加算額に増減の差異が生じているのはなぜか
国の働き方改革の一環として生じている現象だが、実際のところ一家庭に配分されている額は増額になっている。

社会文教常任委員会

委員長 中 森 高 茂

今定例会においては、当委員会に付託された議案はなく、請願4件を審査し3件を採択し、1件は議長あて取り下げが議長選出前のため審査は行った上で、意見書を提出しないこととした。
請願第1号 国の責任による35人以下学級の推進と教育予算の増額を求める意見書提出に関する請願書
複式学級の基準
国基準が一年生を

り県民税が適正且つ有効的に活用されることを確認し、陳情を採択すべきものと決し、本会議にて喬木村議会として発議し、長野県に対し陳情するものとした。
除き2つの学年で計16人、県基準は同8人以下である。
専科教員の状況等は。
第一小学校では、音楽・理科・家庭科の専科が、第二小学校では音楽の専科教員がいる。
請願第2号 複式学級の編成基準の改善、教職員定数増を求める意見書提出に関する請願書
1号議案との類似性及び取り下げたい趣旨の申し出があり提出しない事とした。
請願第3号「義務教育費国庫負担制度」の堅持を求める請願書
請願第4号「へき地教育振興法に鑑み、へき

予算決算常任委員会

委員長 木 下 温 司

委員会に付託された案件は、平成29年度一般会計補正予算と下水道の特別会計補正予算、水道事業会計補正予算の認定で、審査の結果、当委員会ではそれぞれ可決した。
質疑から抜粋
29年度補正予算
一般会計
一般管理費
アルコール検知器購入とあるが、どのようにに検査をするのか。
各課にアルコール検知器を配備し、毎日の朝礼時、抜き打ちで検査する。
商工振興費
信州大学航空機シ



氏乗地区のクラインガルテン

とを長野県知事に求める請願書
STEM共同研究講座補助金というのは。
各金融機関からの出資をいただく中で、学生への支援、研究開発の支援に充てる。
活性化対策費
クラインガルテンの現状は。
大島、氏乗合わせ4件の空き家がある、今後地区と連携をしながら対応していく。
下水道特別会計
質疑討論なく採決の結果、委員会としては可と決しました。
水道事業会計
質疑討論なく採決の結果、委員会としては可と決しました。

各議員のごあいさつ

副議長あいさつ



小池 豊

このたびの村議会改選後の議会において副議長として就任いたしました小池豊です。

尽力する覚悟です。議会においては、議員間の討論を活発化させメリハリのある議会運営に心がけたいと思っています。また議員仲間のまとめ役として、交流、コミュニケーションも大切に考えています。平成24年に喬木

村議会基本条例が制定されました。この基本条例に従って議員行動ができたか、また議会の運営ができてきているのか、常に検証をしながら進めていく必要があるだろうと考えます。議会は住民にとって遠い存在であってははいけません。村民の声は常にお聞きするように心がけたいと思

います。村民とのコンタクトは常にとりながら、また議会モニターの方との声のかけ合いを大切にしていかなければと考えます。モニターの方、村民との懇談会も積極的に開催し、議会の方向を向いていただけると体制づくりが必要と考えます。

村を取り巻く動きも待たなし、活発になってきています。広域連合や北部事務組合の議員として、地域の課題にも取り組む所存です。高齢者にやさしく暮らしやすい村づくり、子育てしやすい地域づくりを目指して頑張る所存です。任期中ご指導、ご鞭撻をよろしく申し上げます。

就任あいさつ

議会運営委員長

後藤 章人



この度の村議会改選に伴う委員会の人事において、議会運営委員長に就任いたしました後藤章人でございます。

木村議会基本条例の一部を改正する条例の制定について、発議第3号全員協議会運営に関する規則の制定、発議第4号喬木村議会運営及び議員活動に関する細則の制定について、以上3議案を議員発議として議案提出いたしました。主なものは、発議第2号で条文中の反問権を行使する際の条件を外した事です。

この事は、車の両輪に例えられる行政と議会が、全く同じ条件の下で議論できることを意味し、一般質問の場が大変質の高いものになるであろうと期待されるものです。発議第3号・4号は、申し合わせ事項を規則化した物です。第3号は、議員全員協議会を定例化するなど、議員全協の位置づけを規則として定めたものです。

第4号は、委員会の運営について明確でなかったものを細則として決めました。議会基本条例にも盛り込まれている開かれた議会を現実のものとするために、規則を作ったというものです。さらに議長より夜間議会、休日議会の開催、正副議長の平日の登庁、災害時の議員の行動マニュアル、一般質問に対する正副議長の間わり方など全15項目につ

いて議会運営委員会に諮問されました。今ままで、先送りとなっていた事案について、全て方向を定め、全項目に対し、答申しました。当委員会として、議会日程の調整、議案の検討は当然のことではありますが、議員・議会の資質向上に努め、開かれた議会、信頼される議会、責任ある議会作りに向け第一歩を踏み出しました。

就任あいさつ

総務産業建設常任委員長 下平 貢



この度の改選、委員会編成により、当委員会の委員長を仰せつかることになりました。就任1年目から与えられた委員長の職責の重さに日々押しつぶされそ

就任挨拶

社会文教常任委員長 中森 高茂



2期目にあたり、前期4年間所属した社会文教常任委員の経験を生かせる場として委員長に就任致しました。保健福祉関連事業に

うになりながら毎日歩んでおります。喬木村はリニア中央新幹線、三遠南信自動車道の開通を控え、時代の産物に翻弄されながら進んでいかなければなりません。これからの喬木村を、どのように導いていくかが、これから

おきましては、国保財政問題を中心に学習し関連質問を通じて提案して参りました。今期は福祉医療制度について、子どもと障害者の医療費問題等を中心に学習し提案をして参る所存です。保健福祉分

の村づくりの基本路線となることは間違いありません。先代より引き継がれてきた喬木村の財産を守り、後世に引き継いでいくことが、今の時代に生きる我々の使命でもあります。これまでの自身の経験を基に、これからの村づくりにも少しも貢献できればと精進していく所存であります。元より豊富な学識や経験がある訳ではありません。職員の皆様、住民

野は財源の確保が課題であり、村の財政状況を把握しながら、既存施策の費用対効果も再考察し取り組んで参ります。教育関連事業につきましては、国の補助事業で取り組んできたICT活用教育が3年間の最終年度を迎え、その成果について教育委員会と共に検証・分析して参りたいと考えま

の皆様に支えて頂き、共に意見を共有し合いながら、将来に向けて、夢の持てる喬木村のブランドデザインを描きたいと思えます。今の喬木村に与えられた多くの課題は、まさに待ったなしの状況と認識しております。1年生議員という甘えを捨てて誠心誠意取り組んで参りますので宜しくお願致します。

す。また、保育所あり方検討委員会では、その会の委員長として、保育園の現状と課題を把握した中で、保育所運営審議会の答申書・付帯意見書を中心に取り組んで参ります。多くの意見を集約し検討委員会としての方向性を出して参ります。

就任あいさつ

予算決算委員長 木下 温司



日頃は議会運営にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。新しい議会構成が決まり、予算決算常任委員会委員長として予算、決算の審議を担当させていただきます。

また、ご存知のように、議会定例会は、年4回開かれます。3月議会には予算審議、次年度の主要な事業等について収入・歳出についての審議を行います。また、9月議会は、前年度の執行状況と成果について審議を行います。6月、12月議会は補正等執行過程によって生じる、予算の変更等に関する審議が中心となります。

予算審議においては、その年度に実施したい事務・事業にどれだけの経費をかけるのか、それを補うための財源の調達は。予算は村の一年間の収入と収支の見積もりです。議会は住民全体の福祉を念頭に内容を審査します。決算は、執行された事業が適正に行われ、どのような成果があったか、執行に当たっては無駄や不公平感がなかったかなど、予算に沿った事業が行われたかなどをチェックします。予算決算委員会は各種資料に基づいて、行政効果や経済効果を測定し、住民に代わって行政効果を評価する重要な委員会です。

監査委員として

監査委員 昼神 二三男



この度の村議会議員改選後の初議会において、任期満了による「議員のうちから選任」される監査委員（議選委員）の選任にあたり議会の同意を得て就任

しました。もとより、監査員制度についての知識は乏しいため、自らの研鑽のために概要を記してみます。

・監査委員は、地方公共団体の必置機関である（長以外の執行機関としての、教育委員会選挙管理委員会等、4種類の執行

機関の一つ）

・監査委員は、いわゆる

行政委員会的一种であり、独任制の機関である（行政委員会とは長に執行権が集中し過ぎるのを防ぐため、委員会及び委員を置き、執行権を分散行使する制度。監査委員も、この行政委員会的一种であり、その権限行為について上級機関の指揮命令は受けず、長から独立してその職

務権限を行使するものである）

・監査委員は、地方公共団体の財務に関する事務の執行、経営にかかる事業の管理、事務又は長等執行機関の権限に属する事務の執行を監査することが基本的な職務である。

村の行政が、常に公正かつ能率的に運営されるよう、監査委員に課せられた義務と責任を果たしてまいります。

就任あいさつ

総務産業建設常任副委員長

束原 靖雄



山間地域において、人口の減少等により、残念ながら議員が得られなかったことが、選挙の低調と無投票になった原因の一つでは

ないかと思えます。そんな中で、私に、山間地を守ってくれ、又山間地を頼むよと幾多の人々から言われました。それは山間地の特有と言える人口の減少、遊休地の増加、それに伴い有害鳥獣による農作物の被害等で、山間地では真剣な悩みです。私はそんな悩みを聞ける議

員として頑張つていきたいと思えます。また、氏乗地区には多くの課題があり、三遠南信自動車道の交渉、矢筈、氏乗両インターの活用、三遠南信自動車とリニアの長野駅まで結ぶ県道上飯田線の改良、胡桃沢地籍の50万㎡の土捨て場の交渉、面積3haの跡地利用等で国家的プロジェクトであり、村を通じ、県・

国へと交渉を進めなくてはなりません。また、三遠南信自動車道の開通を見据え10年後には浜松市から一〇〇キロそこそこで、時間で1時間30分、料金はゼロ円です。将来は産業の道、観光の道となり、喬木村の東の玄関口となります。私は村の産業づくり頑張つて行きたいと思えます。

就任あいさつ

予算決算副委員長 佐藤 文彦



この6月25日より、喬木村議会議員の一員として務めさせていただきます。議員として、経験も知識も全く無い私が、初議会に立ち、ただただ先輩議員の言葉を聞き取ることに精一杯であったように感じます。

ですが、「何の為にこの場所に立っているのかだけは毎日確認をしました。」頼まれごとを試され「頼まれごとをモットーに出来ない理由を言わず、今、出来ることを動く。5つ掲げた公約の一つ、『未来塾の創設』は、第1回を開催いたしました。組織もでき

ていませんが、兎も角動くと言っ仲間と共に、今後もこの村の未来を考える責任世代の輪を広げて参ります。

また、社会文教常任委員としても、特にPTAの経験を活かし、また子育て世代の一員として、福祉と教育の充実に努めて参ります。まだまだ47歳の未熟者であります。村民の皆様のご指導をいただきながら精一杯務めて参ります。よろしくお願いたします。

就任あいさつ

社会文教常任委員 福澤 眞理子



私は40年間医療、介護の現場で働いてきました。家族の誰かが病気になる、必要な状態になると、家庭全体が大変になってしまうこと、社会の大きな損失にもつながることから健康で過ごせることの大切さを感じてきました。少子高齢化と言われる中で様々な課題があると思います。現代の雇用の形態から子育て世代の経済的な困難が生まれています。高齢者にあつては交通手段の少なから生活への支障が生れます。老々介護、認認介護という言葉も普通に聞かれます。

高齢者の生活支援や交通手段の充実を目指します。安心して暮らし続けられるよう介護施策の充実を求めると共に地域づくりも必要と思います。

子どもは村の宝です。子育て支援のさらなる充実を目指します。保育料や給食費などの負担軽減を提案していきます。子どもや障がい者の医療費の窓口無料化を求めています。

リニア、三遠南信の工事で生じる問題等に対し、村民の苦難軽減のために力を尽くします。

どんな状態にあつても必要な支援を受けられ、安心して暮らせる村づくりをしていきたいと思ひます。

就任あいさつ

社会文教常任委員 櫻井 登



推薦を頂き「新人」として当選させていただきました。

私は、伊久間に居を構えて26年の新参者ですが、物事の見方や捉え方、或いは考え方では別の視点から取り組みができると思ひつています。新人議員として責務を全うして参りたいと思ひます。

この度は、社会文教常任委員会に所属とな

就任あいさつ

総務産業建設常任委員



後藤 澄 壽

誰にとつても住みやすく、持続可能な喬木村を目指すということ、村議会議員となり総務産業建設常任委員

会委員となりました。で

きる限り地域の中を歩きまわつて、いろいろな方と対話をして、小さな声、声なき声を村政に反映できる議員になりたいと思ひつています。持続可能な喬木村にするためには、どう雇用をつくり出すかということが重要であると思ひます。「稼げるICT」ということで、自宅

りました。真つさらの白紙状態です。これからこの白紙にどの様に色合いや表現をしていくことになるのか自身でも興味関心のある所で

議会運営や進行に関する一つひとつの流れをかみ砕いている有様で到底理解できるまで至っておりません。

社会文教委員として学校教育と社会教育の充実を図ることが重要だと思ひつています。特に

でパソコンを使つてできる仕事の普及を考えたみたいと思ひます。長期的な課題としては、エネルギーの地産地消をめざし「伊那谷水力発電地帯」というようなものも研究してみたいと思ひつています。また、就職経験をいかして、要支援家庭に対する給食費の全額補助の実現、ICT教材「喬木学」の提案などを積極

議会改革を目指して 15項目の諮問と答申

議会運営委員長 後藤 章 人

- 6月4日告示の喬木村議会議員一般選挙は無投票、全員当選という結果であった。一時は、定数割れかと思われる程、低調な選挙であった。低調であった理由のひとつに議会が閉ざされた魅力ない組織になりつつあるということがあげられる。開かれた議会、責任ある信頼される議会でなければいけない。このような思いから議会改革を目指し、議長より議会運営委員会に対し、6月29日15項目の課題が諮問された。諮問内容と答申は以下の通りである。
- 1 定例会開催月以外の月の議員全員協議会、各常任委員会及び議員集会は、土曜日から夜間に開催してはどうか。
 - 2 議会全員協議会は毎月月初め、企画調整会議のある日の夜7時からとしたらどうか。議会運営委員会は前の月の25日前後の夜。
 - 3 議員全員協議会への議員からの提案は議会運営委員会の2日前までに行う。議会運営委員会で協議の上、議員全員協議会で論議する。議員全協の資料は副議長・議会運営委員長・議会事務局で協議の上作成する。
 - 4 各委員会の月毎の開催日時、開催内容は議会運営委員会へ文書にて提案し、議長の承認を得る。必要があれば、役場担当部署と協議し実施する。資料作成は委員長とする。また資料は事前配布とする。
 - 5 毎月の議員全員協議会では広域連合会議等の報告、各委員長報告、各議員報告を行い、情報の早期共有を図る。定例会時の全員協議会での報告事項の削減に努める。報告事項の資料は報告者が議員全員協議会開催2日前までに事務局へ提出。
 - 6 議長、副議長は毎週、月曜日の10時〜12時は議員控室に出勤し、議員対応や請願窓口、住民対応、役場対応したらどうか。行
 - 7 議長の当選について、必ずしも議長出席にこだわらない職は議会選出した議員が出席したらどうか。
 - 8 区や自治会の行事への出席要請は、議員個人の判断で。但し、文書配布等する場合は法的な問題等があるため、事前に選挙管理委員会事務局に確認することを義務付けたらどうか。寸志等金銭に係るものも事前に相談確認することを義務付けたらどうか。
 - 9 議会以外の議員出席要請に係る出欠席の判断基準と併せ服装の徹底が必要か。
 - 10 通常連絡や緊急連絡は携帯電話のメールで行う。メールを確認したことを事務局が確認する必要があるのでは。
 - 11 議会報告会は広聴委員会が主導してすすめたらどうか。議会運営委員会が担当委員長を決め、長が他の担当議員を指名し、準備を進めたらどうか。
 - 12 「リニア・三遠南信道路」の今後のあり方についての検討をお願いしたい。
 - 13 災害時の議員の行動マニュアルの作成が必要と思う。
 - 14 一般質問は、初当選議員を考慮することも、議員の質向上を図る目的で、通告締切日より前に議長への提出と併せて事前ヒアリングを行ってはいかがでしょうか。
 - 15 互助会の会計及び各種調査、委員長報告・委員会開催・職員派遣要請・議員派遣・事業報告等については、議長・副議長等決済が必要ではないでしょうか。
- 答申 定例会開催月以外の議員全協、常任委員会は基本的に、土曜日・夜間開催とする。定例会のうち、一日は夜間土曜日開催を検討し12月から実施するよう準備していく。
- 答申 議会全員協議会は毎月月初め、企画調整会議のある日の夜7時からとしたらどうか。議会運営委員会は前の月の25日前後の夜。
- 答申 村の日程や情報等、早期に共有する為此のようにする。
- 答申 議員全員協議会への議員からの提案は議会運営委員会の2日前までに行う。議会運営委員会で協議の上、議員全員協議会で論議する。議員全協の資料は副議長・議会運営委員長・議会事務局で協議の上作成する。
- 答申 資料は議員が全て、作成持ち寄り協議の上決定し説明は議員自ら行う。
- 答申 報告事項は需要要旨を簡潔に報告する事を旨とし、詳細は報告書を回覧することで情報共有する。報告事項の資料は報告者が議員全員協議会開催2日前までに事務局へ提出する。
- 答申 議長は毎週月曜日、金曜日の11時〜12時に出勤し、決済議員対応等行う。7月12日より実施する。尚、議員控室の改装、事務機・パソコンの設置は9月の定例会に補正予算提出となる。
- 答申 議長が一通り出席し、当て職の内容により判断する。
- 答申 議長は毎週月曜日、金曜日の10時〜12時は議員控室に出勤し、議員対応や請願窓口、住民対応、役場対応したらどうか。行
- 答申 議会への欠席届は、正式な文書で提出する。議会以外の出席要請で、議員派遣の物は欠席理由を明らかにした任意の様式による文書にて議長に提出する事。
- 答申 通常連絡や緊急連絡は携帯電話のメールで行う。メールを確認したことを事務局が確認する必要があるのでは。
- 答申 議員はメールの確認をした旨必ず事務局に連絡する。
- 答申 議会報告会は広聴委員会が主導してすすめたらどうか。議会運営委員会が担当委員長を決め、長が他の担当議員を指名し、準備を進めたらどうか。
- 答申 平成29年度の担当委員長は、木下議員。木下議員が担当議員を指名し、議会報告会の内容の原案作りと準備を行う。内容は、議員全協に諮り、決定する。内容が決定したら準備は全員であたり、報告書の原案作りも行う。
- 答申 「リニア・三遠南信道路」の今後のあり方についての検討をお願いしたい。
- 答申 「リニア・三遠南信道路」特別委員会には議会としての対応が必要となるまで
- 答申 議会基本条例検証委員会には担当委員長を小池豊議員とし、小池議員が担当議員を指名し、検証を行う。
- 答申 災害時の議員の行動マニュアルの作成が必要と思う。
- 答申 中森議員を責任者として消防団長経験者の下平議員、佐藤議員を中心に行動指針案を検討する。
- 答申 一般質問は、初当選議員を考慮することも、議員の質向上を図る目的で、通告締切日より前に議長への提出と併せて事前ヒアリングを行ってはいかがでしょうか。
- 答申 一般質問の順番は通告文提出順とし、質問内容が同じものは、提出順の早いものを優先する。議員及び質問内容の資質向上を図るため、通告文提出時にヒアリングを行う。もしくは、読み原稿を提出する。
- 答申 互助会の会計及び各種調査、委員長報告・委員会開催・職員派遣要請・議員派遣・事業報告等については、議長・副議長等決済が必要ではないでしょうか。
- 答申 議長・副議長の決裁は常に必要である。加えて、議会内の会計は議運委員長の決裁も必要である。監査は監査委員が行う。

木下温司 議員

村議会議員選挙無投票の結果は

問 今回の村議選、告示日近くまで定

数確保が困難な状況が続いた。こうした状況は二元代表制や議会民主主義の根幹を揺るがす問題でもあり、こうした議員のなり手不足の傾向は、今後の喬木村の村づくりにおいても、影響を与えかねないと思われる。全国で

も「なり手不足」が問題となっているが、今回の村議選を通して行政に関する関心をどうとらえたか。

村長 高度成長期から脈々と続いていたインフラ整備、生活の安心、安全のための施策が、今は取りにくい状況があるのではと思われる。村の財政の8割が経常

下平 貢 議員

農業振興の今後の進め方は

問 喬木村の農業振興を進める上で、儲

かる農業を推奨し、経営者や経営体の増加を図ることと、これら一連の過程を体系化し内外に発信していく体制づくりが今後重要と考えるが、村長はどのように考えているか。

村長 喬木村の恵まれた環境の下、ビジネスとしての農業を成り立たせるには反収の上がる農業が儲かる農業ととらえている。その為に村としても施設園芸を中心に栽培面積の拡大に取り組み、平成26年より施設栽培応援基金を創

幹線道路整備の今後の展望は

問 リニア中央新幹線、三遠南信自動車道の開通が見込まれる中、喬木村にとって

の最大のチャンス到来と考える。そのチャンスを最大限取り込むには県道上飯田線の改修、飯田東(仮称)インターからの小川方面へのバイパス整備が重要と考える。村長はどのように考えているか。

村長 リニア中央新幹線は6千万から7千万

設し、初期投資やイニシャルコストの支援を始めた。また28年より土壤肥沃度診断SOFIXの検査費用に対する助成も始めた。今後も農業のデータ化が大切と考え、作柄などのデータ集積を開始する。新しい農業技術に取り組みることによって喬木村農産物のブランド化、新規就農者の獲得につなげることができたらよいと考えている。

人という交流人口が発生するというスーパーメガリユージョン帯域といわれ、その中心になるのが飯田といわれている。平成27年公表の長野県経済研究所の調査結果によると三遠南信自動車道の建設整備に伴う経済波及効果は6022億円、開通による経済波及効果は年に131億円に上ると推計されている。併せてリニアの県下に投



候補者のポスター掲示板

入される事業費は1兆円を超えるといわれ喬木村にとっても大きなチャンスが生まれることは間違いなく。こうした中、幹線道路の整備は村にとっても重要なことと捉えているが村単独でできる事業ばかりではない。近隣市町村とも連携協力する中で広域的視点で進め、村道についても責任をもって開発を進めていく意向である。

費というところで、使い道が定まったものになっていく。開発にかけるお金がない中、独自の政策が打ちづらくなっている。

喬木村でもなり手不足、投票率の低下という問題に対して、真剣に討論を重ねてきた。その結果、過去定数削減の動きが続けられてきた。この背景には定数を確保するのが難しいという思いもあったのでは。反面定数を減らすことよって一人ひとりの住民の意思の伝達が行政に伝わらない、また逆になり手がいないのではしょうがないという議論があったのでは。

今までのようにバランスよく、地域から議員が出せなくなってきた時代、意見の集約など様々な弊害が生じてきていると考えられる。

後藤 澄 壽 議員

要支援家庭に対する給食費の全額補助は

問 要支援家庭の給食費の全額補助を要望したい。具体的には、今年度要支援家庭の給食費の6割補助135万円が予算化されているが、これを来年度予算では、90万円増額して225万円として、全額補助を実現してもらいたい。飯田市では、すでに要支援家庭の給食費の全額補助が実施されており、今年度は4300万円が予算化されている。この予算額は、飯田市の一般会計予算総額457億円の0.009%である。喬木村でも、全額補助が実現したとして、その予算額225万円は喬木村一般会計予算総額34億円の0.006%である。また、増額分90万円も、予算費3900万円など

から回していただければ、他の予算に大きな影響を与えるものでなく、厳しい財政事情の中でも、総合的に判断して、持続可能な予算額である。また、学用品費など他の要保護児童生徒援助費補助金が全額補助であることとの整合性の点でも、問題はない。この要支援家庭の給食費の全額補助は、子どもの貧困化対策としての効果がある。NHKテレビで報道された調査によると、要支援家庭の子ども1人あたり、1日分の食費は、全国平均で340円である。喬木村の子ども、1人あたり、1日分の給食費は、小学校270円中学校320円であり全額補助が実現した場合の増額分は120円となり、大きな

支援となる。また、これは、要支援家庭の子育て支援ともなり、持続可能喬木村をつくる上でも効果がある。要支援家庭に対する給食費の全額補助を要望する。



共同調理場

村長 喬木村においても、現段階では適切な補助を行っているという認識ではあるが、経済的に支援が必要な家庭の状況、あるいは生活環境を把握する中で、適正な支援策について、今後検討させていただく。来年の予算までには結論を出していかなければいけないというふうには思っている。

問 空き家の管理をどの様にこれから

建設課長 県内18箇所クラインガルテンの募集状況は村を含めて9箇所が募集している、全体で426区画の内約1割程度空き家の状況である。

問 県内の市町村でクラインガルテンの空き家状況はどうか。

建設課長 昨年28年度は村のホームページで全国的な発信と東海地方の方の誘客を見込んでおり、中日新聞、産業新聞、東海北陸版に観光ガイドブックに記載している。

建設課長 現在氏乗クラインガルテンで3戸、大島クラインガルテンで1戸の空き家になっていて。入居希望者の募集はどの方面とどの方法か。

建設課長 管理料の見直して減額となったが管理は地元管理でお願いする。今後はうまくやるよう村も募集をかける行く。

東原 靖 雄 議員

クラインガルテンの今後の在り方について

問 現在氏乗クラインガルテンで3戸、大島クラインガルテンで1戸の空き家になっていて。入居希望者の募集はどの方面とどの方法か。

建設課長 管理料の見直して減額となったが管理は地元管理でお願いする。今後はうまくやるよう村も募集をかける行く。



氏乗クラインガルテン空き家

問 クラインガルテンの入り口が村道平栗線(906号線)より入りづらく本線の改良はできないか。
建設課長 平栗線の改良は用地、地形的に困難であり、難しい。

「美し郷」のイメージに合う施策を問う

問 グローバルな視野での交通網の接続点となる本村の位置付けが重要であることが「第5次総合計画書」に明記されているが、そ

村長 国土のブランドデザイン2050の中で、リニア中央新幹線に

の位置付けの中で広域的な「地域高規格道路」の構想はあるか。

中段・上段の農業振興は

問 複雑な地形の中で限られた耕地面積で規模化も困難な現状をどう捉えているか。

村長 小さな耕地面積でもビジネスとして、専業として農業が成り立つ農業振興策を考えている。

村長 中山間地域の不利を有利にとは、適地適作や通年栽培、平準化した作業体系などの実践が、施設栽培等、規模化、高度化よりも適する

と考えるが。

村長 農業を職業として、経営として成り立ち、生活できるような水準まで、喬木村の農業の振

問 生産物を2次産業、3次産業とセックトした「喬木ブランド」形成の農業振興はどうか。

村長 加工販売を行っている事業者が複数社あり「ふるさと納税」の返礼品として好評を得ている。また、村の農産物を加工品として売り出す動きもある。このような取り組みが喬木村のブランドにつながる。もし可能であれば多くの商品開発や提供できる体制づくりに関係者の皆さん

看板の内容と適切な設置は

問 役場駐車場入口トイレ付近に看板が設置されている。第五次喬木村総合計画が策定され、村の将来像も新たに設定され動き出し

ている。看板はそのままである。内容と移設の検討はどうか。

企画財政課長 指摘のスローガンは、椋鳩十先

生稿文の一部を用いたもので、今後も村の誇りとして後世に残していきたい。第五次計画で策定した村の将来像については、村民全体で共有することが重要と思っている。計画内容は広報誌や冊子の配布、いち

富田に建設された地域優良賃貸住宅について

問 富田に建設された地域優良賃貸住宅について

問 富田に建設された地域優良賃貸住宅について

富田に建設された地域優良賃貸住宅について

富田に建設された地域優良賃貸住宅について

富田に建設された地域優良賃貸住宅について

富田に建設された地域優良賃貸住宅について

富田に建設された地域優良賃貸住宅について

富田に建設された地域優良賃貸住宅について

富田に建設された地域優良賃貸住宅について

ごチャンネルでのお知らせ、村の封筒への印刷など随時対応している。指摘の看板について、今後デザインの検討、予算の確保を行い、更新をしていきたい。移設については今は考えていない。



役場入口の看板

フレットの配布、中日新聞にも広告掲載をした。2回目募集では内覧会に23名の参加があった。その後も数件の問い合わせはあったが契約には至っていない。話をする中で悪い情報は得ていない。入居条件は特段厳しくはしていない。家賃が高いのではないかと意見も聞いており、家賃補助ができるような交付要綱を全員協議会に提出予定である。

富田に建設された地域優良賃貸住宅について

富田に建設された地域優良賃貸住宅について

富田に建設された地域優良賃貸住宅について

富田に建設された地域優良賃貸住宅について

富田に建設された地域優良賃貸住宅について

富田に建設された地域優良賃貸住宅について

富田に建設された地域優良賃貸住宅について

富田に建設された地域優良賃貸住宅について

小池 豊 議員

安定した雇用を創出するために

問 まち、ひと、しごと総合戦略のなかにある、新しい企業の誘致は難しい事とわ

答 捉えていくのか。産業振興課長 一つは、事業拡大にか

問 一つは、販路拡大支援事業で、工業等生産設

答 準備取得補助金、展示商談会等出展事業補助金

問 ニューを加え、知的財産取得事業補助金を新

答 リニア長野駅と、周辺の国道拡

問 5月末から6月上旬にかけて雨が

早魓対策について

答 農地のやり易い条件をつくっていく

問 農業のやり易い条件をつくっていく

答 多面的機能支払交付金、中

問 今後の団員の確保

答 消防団員の確保

消防・防災について

問 今後の団員の確保

答 消防団員の確保

問 今年度、総務省

答 今年度、総務省

問 今年度、総務省

答 今年度、総務省

問 今年度、総務省

佐藤 文彦 議員

保育所ありかた検討委員会について

問 検討委員会の設置

答 検討委員会の設置

問 今年度、総務省

答 今年度、総務省

問 今年度、総務省

答 今年度、総務省

問 今年度、総務省

検討委員会での結論はいつごろ

問 結論はいつごろ

答 結論はいつごろ

問 結論はいつごろ

答 結論はいつごろ

問 結論はいつごろ

答 結論はいつごろ

問 結論はいつごろ



田植え後に干割れた水田

後藤 章人 議員

防犯カメラの増設の可能性は

問 当村においては、
今まで防犯カメラ

の画像の確認が必要と
なるような大きな事件・
事故は起きていないと
考えられるが、事件・
事故はいつどこでどの
予測は不可能である。
児童・生徒を持つ親の
心配は登下校での交通
事故と不審者である。
事故・犯罪の抑止力の

村内3ヶ所に設置されている防犯カメラ



学遊館に設置されているカメラ



交流センターに設置されているカメラ



上平トンネルに設置されているカメラ

村長 増設の必要性に
関しては、その必要性
を充分見極める中で、
必要であれば設置の検
討をしていきたいと考
える。防犯カメラ設置
の効果としては犯罪の
抑止力と言うより方が
一の時、早期解決を図
ることで、再犯を防止
する効果が非常に高い

と考えている。しかし、
防犯カメラは、安心を
提供する一方プライバシー
に対する不安が付
きまとうのも事実だ。
近隣の町村は、ごみの
不法投棄の監視用、庁
舎や学校施設以外に設
置はしていない。当村
においては、ここ3年
間で、犯罪認知件数は
半減しているが、悪質
なものが増えていく。防
犯カメラというものも
考えなければならぬ
時期が来たのかもしれ
ない。

中森 高茂 議員

国保賦課方式の変更の背景は

問 国保賦課方式の
変更の理由は。

む事とした。検診未受診
者の中に高額医療を必
要とする患者が多い
事から更なる働きかけ
を行い、重症化予防に努
める。

村長 資産割廃止は、
それを除いた三方式が
標準算定方式として採
用されている市町村が
増加している事が大き
な要因である。また、
近年資産割は、固定資
産税との重複課税であ
るとの指摘や、所得の
少ない層への負担増と
なっている。今後2年
間で段階的に廃止する。

問 国保新事業の2
事業の周知は。

に基づき、児童生徒と向
き合う時間の増加、教
員の残業時間の減少に
つながるという結果が
出されている。村内小
中においても、事務量
の軽減や導入経費につ
いて調査した。特に成
績管理を多く行う中学
校において効果が見込
まれる。村の提案事項
として県教育委員会に
要望して行くが、議会
でも導入に向け働きか
けて頂けるとありがた
い。

問 平成28年国保経
理状況より3千万
円の財政調整基金の積
み立ての要因は。

保健福祉課長 保険
者努力支援制度の評価
指標の加点が得られ、
交付金の配分対象とな
る事から、この取り組
みを始めた。いちごチャ
ンネル番組作成や、受
診時の個別説明などで
周知を図りたい。

問 県で統一した校
務支援システムの
開発導入もしくは共同
調達に向けた取り組み
は。

教育委員会事務局長
校務支援システムの
導入は、文科省の資料
によると、それを導入
した自治体のデータに

保健福祉課長 税率
改正による収入の確保、
医療費が当初見込みよ
り伸びず歳出が抑制で
きた点がその要因であ
る。広域化により財政運
営は安定するが、医療費
の伸びに対して弾力的
な運営のため基金を積

導入した自治体のデータに



ポイント制度を活用した体操

一般質問

昼神 一三三男 議員

男女共同参画計画の進捗状況は

問 第5次総合計画で、平成32年度の各種審議会・委員会等における女性委員の割合を30%とする目標である。平成26年度の現

年の値である。総合計画がスタートした28年4月の女性委員の割合は17・2%、1年経過した29年4月においても同数となっている。

状値は17%であるが、これを算出した時の主な審議会・委員会等対象となる会議数は、その後増減はあるのか。

答 主な審議会・委員会等における女性委員の重複など兼務の実態は。

企画財政課長 法律、政令または条例により設置されている審議会等の区分では、防災会議など14組織。地方自治法に基づく委員会等の区分で、教育委員会などの5組織で合わせて19組織である。この計画の間での増減はない。

企画財政課長 委員等の委嘱の多くは、それぞれの団体からの推薦または当て職となっている。推薦に当たっては男性に限らず、女性の推薦もお願いしているが、負担が大きいとの理由から受け手がいない現状である。当て職の委嘱について、女性の団体に限られるために同じ団体への委嘱が多くなる。従って、同じ女性がいくつかの委員を兼務している状況にある。

企画財政課長 計画の指標17%は、平成26

村長 直接的には、委員の選任に当たり、男女共同参画の視点からも、女性の積極的な登用をお願いしていく。

問 総合計画策定後1年が経過したが女性委員の割合に変化はあるか。

計画を推進するためには、村全体で男女共同参画の意義を共有することも大事と考えている。

は、平成26年度の現

飯田市の男女共同参画計画の実施状況によると、各種審議会・委員会等における女性参画の状況は、26・9%で今年度末の目標値30%に届いておらず、目標値達成のためには更なる工夫が必要としている。喬木村は具体的にどのような進めていくのか。



男女共同参画計画書

シリーズ 一般質問 その後どうなったか

Q・ふるさと納税返礼品に、喬木に暮らす両親への食配のサービスは提供できないか。

A・「たかぎふるさとお達者弁当」が返礼メニューに加わりました。

29年3月議会のふるさと納税の関連質問において、喬木村に暮らす親などに対し、返礼品として食配ができないかとの提案がされた。村では「ふるさとへの想いを形にするお礼品」として、5千円以上寄付のされた方が希望すれば、喬木村の食材を使用した「ふるさとお達者弁当」の宅配を提供する。また両親などへのメッセージも届けることができる。さらに、3万円以上寄付された方へのサービスとして、先祖のお墓の掃除・献花など行い、管理前と後の写真も送付する。9月のお彼岸・敬老の日にもけて提供したい。詳細は喬木村役場産業振興課に問い合わせを。(後藤章人)

全員協議会報告

6月27日と3月11日に全員協議会が開催され、村より報告があった。

●NPO法人たかぎより通常総会(5月23日)にて

理事長 原 一夫氏
副理事長 清水武志氏
と決定した。

●平成29年度新規学習支援事業

たかぎ未来カレッジ・中学生への学習支援として喬木中学校空き教室を利用して開催する。

「8月30日(水)スター・時間は午後3時30分〜4時30分・毎週水曜日」

「夏期特別講座は8月21日(月)22日(火)午前9時〜11時3年生対象」

●ふるさと寄附金申込状況について

6月30日時点の寄附金は4695件で、9770万円余の寄附金が寄せられている。その内ふるさとチョイスによるものが3870万円となっている。

●喬木村消防団の体制等に関する答申について

喬木村消防委員会に諮問のあった義務金平成30年から廃止の件については、「平成30年から廃止することが適当である」との答申があった。

●地域優良賃貸家賃の助成金の交付について

助成金の交付対象者は、地域優良住宅入居者で、本村に住民登録している中学生以下の者で一人当たり月

額5千円とし、対象者は3人までとする。助成金の支給は年1回とし、家賃が完納されたことを確認の上支給とした。

●中村信仁さん知事賞を受賞し村長に報告

J A 県養鶏部協議会主催の第13回鶏卵品質共励会で、最高の賞である県知事賞に輝いたブラウンエッグファーム喬木農場の中村信仁さん41歳「喬木村小川」が、6月9日市瀬村長を訪ね、受賞の報告をした。

無償貸与される小型ポンプ車



無償貸与される小型ポンプ車

議会の感想

モニター8名より回答をいただきました

・議会の傍聴をした
：5名
・議会の傍聴をできなかった
：3名

●傍聴に対する感想

① 一般質問の通告書が配布され、分かり易くなった。

② 新人議員の活躍が良かった。今後に期待します。

③ 一般質問は村政懇談会や以前の議会での質問に重複するものは控えてほしい。

④ 若い方に出席していただける状況を作る工夫も。

⑤ 中学生の参加も呼びかけたら：

〈傍聴者よりの感想〉

当日は11人の議員が農業、教育、住宅、雇用、防災、保育、国保等々一般質問に入りました。質問は前もって要旨を知らせる通告制により村側との論議が交わされ

ました。何と言ってもリアルニア中央新幹線、三遠南信道により新しい人々が行き交い、工場や産業誘致で雇用が進み、儲かる農業の振興をめざし村民がいきいきと明るく暮らせる村づくりへの糧として、一つひとつの事項を大切に育てて欲しいと願うものです。今回は議員の無投票ということで立候補者の政見発表により、選ぶ機会を失ったことは残念でした。今後議員数の検討も含め少数精鋭でもよいのではと思います。本日の会場内は座りきれないほどの傍聴者で村政への関心の高まりを感じました。

田中君子

村で決められたことは必ず私たちの暮らしを変えますが、女性は戸主でない場合が多く、政

策の提案や議論の場を経験できず、受動的な暮らしをしています。そのため、政治的な知識や経験は積み重ならず、関心も薄れがちになります。女団連では村の課題を知り、闊達な質問と理事者や職員の本質的な答弁を聴くべく傍聴を企画しています。今回は新しい議員の緊張と意気込みが伝わってきました。昨年度は議会と各種団体との懇談機会が提供され、今回は丁寧な傍聴資料を用意してください、傍聴がわかりやすく有意義になりましたことにお礼を申し上げます。

女性団体連絡協議会
会長 小池伊佐子



延べ70名を越えた傍聴者

NPO法人たかぎ

NPO法人たかぎ 理事長 原 一夫

今年の4月から、NPO法人たかぎの理事長としてお世話になっております原です。

NPO(特定非営利活動法人)たかぎは、平成11年に設立し活動を行っています。しかしながら村民の皆様はまだ御理解して頂けない点が多々あると思い

ます。

まず、会員ですが、喬木村、喬木村商工会、みなみ信州農協、赤とんぼの会、アグリパーク雨沢、いちご狩り受入農家、竹の子狩り、大島ブルーベリー観光組合、大島松茸観光組合、くりん草愛好会、ホームステイ親の会、りんごの樹オーナー受入農家、信州フルーツ合衆国、ポピーの会、りんご狩組合とみつじ農園、くりん豚、菊花農園の団体と、29年度より新規入会されました、伊久間そば愛好会、以上19の団体で活動を行っています。

特に、いちご狩り、くりん草、オーナー農園等にご存知の方が多いと思います。又、直営事業として主に、ふるさと納税カタログギフト事業、花いっ



りんごの樹オーナー開園式挨拶

この村で
**がんばって
ます!!**

また、直営事業として主に、ふるさと納税カタログギフト事業、花いっ



名札付けをするオーナーさん

議会日誌

- 4月 4日 中央・北・南三園入園式
- 6日 第一小学校・第二小学校・喬木中学校入学式
- 7日 飯田養護学校入学式
- 5月 17日 村議会議員選挙立候補予定者説明会
- 17日 第2回 村議会臨時会
- 24日 村議会議員選挙立候補者届事前審査
- 31日 村議会議員選挙告示日
- 6月 6日 村議会議員選挙告示日
- 7日 村議会議員選挙当選証書付与式
- 27日 村議会定例会(開会)
- 28日 予算決算委員会
- 29日 社会文教常任委員会
- 30日 第一小学校・第二小学校音楽会
- 7月 3日 総務産業建設常任委員会
- 10日 村議会本会議(一般質問) 予算決算委員会
- 11日 村議会本会議(閉会)
- 19日 長野県町村議会議員研修会(全議員)
- 28日 男女共同参画推進委員会(議員派遣)
- 稲葉クリーンセンター内覧会(視察研修会)
- 総務産業建設常任委員会

表紙写真の説明

無投票の村議選だったので議会への関心度が心配されたが、多くの傍聴者が訪れた初議会

お知らせ

シンポジウム開催について
日時 9月27日(水)午後7時開会
場所 福祉センター多目的ホール
内容 議員の抱負1人5分



暑い日が続きます。関東地域では雨不足で、取水制限がされているようです。熱中症には注意してください。今回の村議選は無投票で終わりましたが、一時、定数を割り込むのではないかとの話題もありました。先の県町村議会議員の研修会で、議員のなり手不足について、一概に定数を減らすのは良策ではないとのお話。

そして議員としてのやりがいは。住民の心の支えに、住民の意見を聞くこと等のお話がありました。心して：(小池)

編集委員会

- 委員長 小池 豊
- 副委員長 後藤 章人
- 委員 櫻井 登
- 委員 福沢眞理子
- 委員 後藤 澄壽